



作田 陽一くん  
「ジジ大好き  
またパンパ号に乗せてね」  
(上影森)



宮原 玲ちゃん  
「おさんぽ大好き」  
(大野原)



大泉 希生くん  
「ゴハンいっぱい  
食べるよ～！」  
(大野原)



小室 冬逢ちゃん  
「アンパンマン大好き♡  
(下影森)

# わが家の アイドル

## 応募方法

1~1歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、[hisyo@city.chichibu.lg.jp](mailto:hisyo@city.chichibu.lg.jp)まで) 抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。

※携帯電話のカメラで撮影する場合は、サイズを2M(1080×1920)以上に設定してください。

夢をかなえる 未来にはばたく

## 秩父地域の高校

ワクワク「商品開発」に取り組んでいます!!  
(皆野高校)



埼玉県教育委員会より指定を受け、2年生が商業科目の選択授業「マーケティング」で商品開発に取り組んでいます。

年度当初より地元の会社3社と連携し、秩父ならではの食材を使い、秩父のPRを目的とした商品開発を目指してきました。連携会社の社長にも生徒たちの話し合いに入っていたいただき、最終的には「ジビエ」を使った商品を作ろうということに決まりました。さらに地域の活性化や課題解決を実現させる商品にしようと、開発商品の収益金から鳥獣被害防止のために寄付をしたいという意見も生徒から出ています。

商業高校の授業として、素材の仕入れから販売、会計帳簿など一連の流れの実体験学習を行っています。これまで生徒たちは調理室で2度の試作を行い、具体的な商品の案を決めました。試作のハンバーガーを試食した生徒たちは「うまい！これなら売れるぞ」と販売に向けて意気込んでいます。生徒たちは、実際に街で「ジビエ」に関する市場調査も実施し、調査結果を集計・分析しながらワクワクして販売活動に向けた戦略を練っています。

地域の方々に支えていただき、生徒はさまざまなことを学んでいます。秩父地域唯一の商業高校として、商業を通じた社会貢献にも取り組んでいきます。



わが家のアイドル・市民文芸への応募は、市役所秘書広報課(〒368-8686 熊木町8-15)へ

なお、掲載した内容は、市ホームページでも公開します。

## 市民文芸

短歌

傘寿前に全ての役職退任す介護施設の理事を最後に  
あんなにも強面だつたわが夫が施設の椅子に笑み浮かべおり

跡継ぎの双子の息子助け合い新工場で夫を支える

小春日を夫の作業着押し洗う汗と泥とに感謝を込めて

毎日の日課に入れて一万歩これぞ仕事と思って歩む

赤児でき子育てどうかとたずねれば休日ないと孫苦笑い

お休みと夫にこえかけ横になる愛しているよと返事が戻る

祇園まつり神輿がくらへ帰りゆく響く太鼓に提灯ゆれて

早朝の庭に珍客白鷺の一夜を宿にまた飛来待つ

灯を消せば窓に差し入る月明かり一人居の夜のくぐもりの声

**(評)** 齋藤さん、種々のお仕事、ご苦労様でした。皆さんに感謝されたことでしょう。浅見さん、加藤さん、木村さん、仲間の飛来とはすてきですね。友田さん、絵画の世界に触れたような感じのする作品です。

※次回2月号は俳句を掲載します

縦部  
吉田久長 齋藤  
野坂町 浅見  
大畠町 江原由美子  
桜木町 根岸トモ子  
下影森 浅賀 ツネ  
中村町 加藤 晴次  
桜木町 木村 一枝  
阿保町 小柱 坂本 玲子  
阿保町 友田ミサヲ キマ

光芳 選

短歌、俳句の応募は、住所・氏名(ふりがな)を明記の上、必ず官製はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2首または2句まで、各1通までです。

短歌 1月末締切→3月号に掲載

俳句 2月末締切→4月号に掲載